



## 健康診断の結果からわかること

内科 医師 荻野 久美子

市立病院では地域の皆さんの健康増進を目的に、人間ドックやお手軽健診を実施しています。今回は健康診断を受診した際、検査結果の数値からわかることについてお話しします。

尿検査は尿糖、尿たんぱくのほかに尿による感染症の有無などを確認することができ、陽性の場合には糖尿病、腎臓病の可能性があるため注意が必要です。

白血球は主に感染症の際に数値が上昇します。また、赤血球は貧血の指標となり、低値の場合には消化管からのじわじわとした出血が原因になっている場合もあるため、貧血を指摘された方は胃カメラや便潜血検査を受けるようにしましょう。

肝臓や胆のう、胆管の異常が生じた際にはAST、ALT、ALP、<sup>ガンマ</sup> GTPが上昇することが多いため、高値の方は腹部超音波検査などで異常がないか確認したほうがよいでしょう。

尿素窒素、クレアチニン、尿酸は腎臓の機能が低いときに数値が上昇しますが、とくに尿酸の場合は、食事によって大きく影響します。最近では尿酸値の上がりにくいビールなどもありますが、アルコールそのものに尿酸値を上げる作用があるため、尿酸値が高い方は注意が必要です。

空腹時血糖は80～90mg / dL、<sup>ヘモグロビンエーワンシー</sup> HbA1cは5.2%未満が一般的とされていますが、それぞれの結果が

126mg / dL以上、6.5%以上の場合には糖尿病の可能性あります。

また、胸部レントゲン検査で異常が指摘された場合には必ず受診するようにしてください。健康診断で異常を指摘され、CT検査を行った結果、とくに異常はなかったという方から、「来年の健康診断でも異常を指摘された場合は、再度受診した方が良いのだろうか」という相談を受けることがあります。このような場合、同じ異常なのか、病変が大きくなっていないかを確認する必要があるため、受診を強く勧めています。

血圧が高値と指摘された場合には、まず2週間程度家庭で血圧を測定していただき、その記録をお持ちのうえで内科受診をお願いしています。病院受診時のみ血圧が高くなる方も多いため、家庭での血圧を見て降圧薬の調整を行っています。ご自宅に血圧計がないという方については、購入をお願いしています。

ピロリ菌抗体陽性と指摘された場合には、胃カメラを受けていただいてから、ピロリ菌除菌の治療を行っています。ピロリ菌は胃潰瘍や胃がんの原因となる事もあるため、一度検査するようにしてください。

健康診断は病気を予防または発見する大事な手がかかります。年に1度は健康診断を受け、検査結果に指摘があった場合は、その後の適切な治療のために時間を置かずを受診するようお願いいたします。

### 3月の救急医療機関

	外科休日当番医 (8:30～翌8:30)	歯科休日当番医 (9:00～12:00)	電話番号	住所
7日(日)	滝川脳神経外科	よりもと歯科医院	0124-22-4618	芦別市北4条西3丁目7-8
14日(日)	市立病院	杉本歯科医院	0164-22-2323	深川市4条9番28号
20日(土)	市立病院	あい歯科クリニック	0125-22-8500	滝川市東町3丁目1-29
21日(日)	滝川脳神経外科	河村歯科	0125-74-6332	滝川市幸町4丁目5-19
28日(日)	滝川脳神経外科	舟山歯科医院	0164-23-2255	深川市文光町12-28

※市立病院…Tel 22-4311/ 大町2丁目2-34 滝川脳神経外科…Tel 22-0250/ 西町1丁目2-5  
休日の内科・小児科の診療は市立病院で受け付けます(8:30～翌8:30)。

平日の時間外診療の協力医療機関については当番病院案内ダイヤル(Tel 22-2299)でお知らせします。